

高齢者

個人差は大きいですが、高齢になるにつれて、音がはっきり聞き取れない、物が見えづらい、視野が狭くなるなどの老化現象が起こります。また筋力や体力が低下し、若い頃のように身軽に、思いどおりに身体を動かさず、疲れやすくなります。わずかな段差につまずき、バランスを崩して転びやすくなります。新しい機械の使い方などを覚える際には時間がかかります。

困っていることを理解しましょう

高齢者は、特に高い音が聞き取りにくくなるため、聞き間違えることがあります。また周囲がうるさかったり、話し方が早口だったりすると、会話していても何を言っているのか明瞭に聞き取れないことがあります。見える範囲が狭くなるので周りの物が見えにくく、自転車などが近くに来ても、直前まで気づかずに接触しそうになり、ふらつき転んでしまうこともあります。また歩く速度が遅くなるため、混雑した場所で人の流れに合わせて歩くことが難しくなります。自動販売機や券売機など不慣れな機械の操作には時間がかかります。



高齢者の中には膝などに痛みを抱えている人もいるため、動作が遅くなりがちです。

筋力などが低下してくるため、ちょっとした段差につまずくことが多くなってきます。



音声コード

